

# 平成26年度の学力向上・読書習慣の形成の取組

## 1 4月8日からの取組

### 当たり前前を当たり前前

毎週職員向けに発行している「職員室だより」には、毎回のように「教師も子どももチャイムで行動する」「教室移動で席を離れる時は、椅子を入れる」といった「当たり前前を子どもが当たり前前にできるようにしよう」といった内容を載せています。4月に比べ、随分学校の中に浸透してきました。子どもたちが校内で落ち着いた学校生活がさらにできるように、今後も学校全体で取り組み、徹底していきます。

- 教師も子どももチャイムで行動する。
- 話を聞く態度を身に付けさせる。
- 教室移動で席を離れる時は、椅子を入れる。
- 体操服に着替える時は、服をたたんでそろえて、机の上に置く、または袋に入れる。
- 雑巾は雑巾がけにきちんと伸ばしてかけ雑巾バサミで止める。
- 給食室へ給食を取りに来たり返却したりするときは、教師が引率に当たる。
- 給食当番はマスクをきちんとつける。
- 下足棚には、靴をそろえて入れる。



机にきちんと入れられた椅子



雑巾ばさみで留められた雑巾



下足棚にそろえて置かれた靴

## 2 5月14日からの取組

### 「生活がんばりカード」の取組

#### ○北九州市と上津役小学校の子どもの実態

北九州市教育委員会が北九州市の子どもの基本的な生活習慣・学習習慣の状況を「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」(平成26年2月改訂 北九州市教育委員会)にまとめています。その内容について紹介します。

北九州市の小学校6年生の子どもの生活習慣を全国平均と比べてみると「午前7時より前にお

きる」割合は全国平均より 14.6 ポイント低くなっています。また、「朝食を毎日『食べている』『どちらかといえば食べている』」割合は、3.3 ポイント低くなっています。「授業以外の学習時間が1時間以上」の割合は 13.6 ポイント低くなっています。そして、「平日に全く読書をしない」の割合が 2.9 ポイント高くなっています。

上津役小学校の昨年度の6年生の子どもの実態は、「午前7時より前におきる」、「授業以外の学習時間が1時間以上」については全国と同等かそれ以上です。「朝食を毎日『食べている』『どちらかといえば食べている』」、「平日に全く読書をしない」については、改善する必要があります。特に、「平日に読書をしない」という点について

<b>生活習慣</b> <b>基本的生活習慣</b>  <b>学習習慣</b>  <b>読書習慣</b>  <b>運動習慣</b>	<p>○ 起床時刻が全国と比較して遅く、朝食をとっていない児童生徒がみられる。</p> <p>※午前7時より前に起きる児童生徒の割合          小6 65.4% (80.0%) 中3 51.6% (71.2%)</p> <p>※朝食を毎日「食べている」「どちらかといえば食べている」児童生徒          小6 93.0% (96.3%) 中3 91.9% (93.8%)</p>
	<p>○ 授業以外で1時間以上学習する児童生徒が、全国平均を下回る。</p> <p>※授業時間以外の学習時間が1時間以上の児童生徒          小6 49.6% (63.2%) 中3 55.5% (68.6%)</p>
	<p>○ 読書時間が全国平均を下回り、中学3年生の4割近くが、平日に学校以外で全く本を読んでいない。</p> <p>※平日に全く読書をしない児童生徒          小6 23.7% (20.8%) 中3 39.1% (36.0%)</p>
	<p>○ 週3日以上運動やスポーツをする児童生徒が、全国平均を下回る。</p> <p>※ほとんど毎日(週3日以上)運動やスポーツをする児童生徒          小5 男子 53.0% (60.9%) 女子 28.9% (35.6%)          中2 男子 76.2% (83.3%) 女子 51.1% (59.8%)</p>
	<p>※ ( ) 内は全国</p>

は、全国平均に比べ大きな差がありますので、特に改善を図る必要があります。

北九州市教育委員会では、「子どもの心の育ち、学力、体力の面で見られる課題には、この基本的生活習慣 北九州市子どもの未来をひらく教育プラン(平成26年2月改訂 北九州市教育委員会)や、学習習慣、より読書習慣とい

った日常的な習慣が大きく影響」するととらえ、「家庭における教育・生活習慣づくりの充実」に取り組んでいます。これを受け、本校でも基本的生活習慣や、学習習慣、読書習慣などの生活習慣づくりに取り組みます。

### ○お子様とともに「生活がんばりカード」に取り組みましょう

基本的な生活習慣、学習習慣等を身に付けるために、下の「生活がんばりカード」に取り組むことにしました。毎月10日間取り組んでいきます。配布した『生活がんばりカード』の使い方についてお子様と一緒に読んで寝る時間や起きる時間等について話し合っ、取り組んでください。

睡眠時間については低学年で9時間、高学年で10時間が望ましいといった考え方や、学童期は10～11時間が望ましいといった考え方もあります。参考にしてください。早起きをするということを大切に考え、就寝時間を話し合っ、決めることが大切です。

学習時間についても10分×学年や20分×学年といった考え方があります。参考にしてください。学習時間が短いお子様、学習習慣が十分身につけていないお子様の場合は、無理せず少しずつ伸ばしていくとよいでしょう。

10日間の取組が終わったら、お子様に感想を書かせ、おうちの方からの感想や意見を書いてください。ご家族でお子様とともに家庭での生活の様子を振り返り、よりよいものにするために話し合っただけであれば幸いです。

「生活がんばりカード」を5月27日に学級担任へ提出してください。学校と家庭が連携しながらお子様の生活習慣づくりをしていきます。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

北九州市立上津役小学校

せいかつ  
**生活がんばりカード**

〈 5 〉 がつ

年 組 番	め あ て	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
氏名 ( )  《学校から帰ったら》 1. 連絡帳を開く。 2. 持って行く物、家の人に渡す物を見る。 3. 自分が決めた時間に学習をする。 4. 連絡帳を見て、明日の準備をする。 5. 忘れ物がないか、もう一度チェックし、連絡帳をランドセルに入れる。	① 早寝をします。( )時( )分。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	② 早おきをします。( )時( )分。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	③ 元気にあいさつをします。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	④ 朝ごはんをしっかり食べます。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑤ 宿題をします。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑥ 学校に持って行くものを準備します。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑦ テレビやゲームの時間を決めて守ります。( )分。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑧ 時間を決めて学習します。( )分。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑨ 読書をします。( )分。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	⑩ 自分の立てためあて。( )。	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

(10日間を振り返っての感想)

(おうちの方からの感想・意見)

(先生の印)

## ○家庭学習チャレンジハンドブックを活用しましょう

本市教育委員会では、小学校1年生から中学3年生までに家庭学習チャレンジハンドブックを配布しています。家庭学習チャレンジハンドブックは、子どもの家庭での学習を支え、一人一人の子どもに家庭学習が定着することを目指しています。

内容は、子ども向けには、「どうして、家で勉強しないといけないの?」「家での勉強は、何からどれくらいすればよいの?」といった「家庭学習Q&A」や自分の勉強タイプが分かる「タイプ別勉強法」、国語、算数、社会等の勉強方法が分かる「家庭学習の



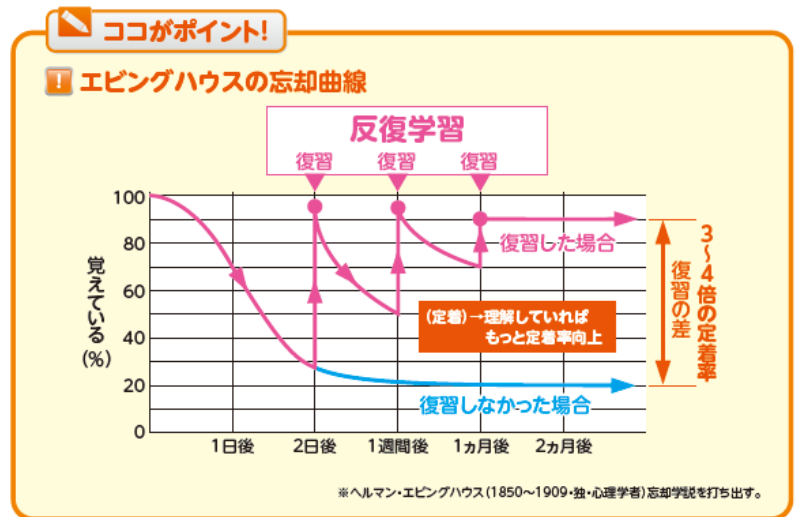


ポイント」などです

保護者向けには、「おうちのかたへ」と題して「家庭学習の重要性」「子どもの学習を支えるポイント」「あいさつや返事」「学校の準備」などの内容が載せられています。

冬休みを機会に、今一度、お子様と一緒に家庭学習チャレンジハンドブックをぜひご覧ください。そして、家庭学習に役立てていただければ幸いです。

なお、家庭学習チャレンジハンドブックについては、北九州市立教育センターのホームページにも載っています。学校のホームページからもアクセスできます。



## ○7月の「生活がんばりカード」の結果

### 家庭生活がより充実するように家庭と学校が一層協力していきましょう

学校では、1学期よりどの子どもも望ましい家庭生活ができるようにしたいと家庭と協力して生活がんばりカードに取り組んでいます。9月は、3日(水)から10日間取り組みます。毎日お子様と一緒に生活を振り返っていただくと頑張っている様子やさらに意識して取り組まないといけないことがはっきりし、お子様の意欲的な取組につながります。お子様が、2学期によりスタートが切れるように支えていきましょう。

次のグラフは、7月の生活がんばりカードの結果を集計したものです。集計結果をみますと、「できた」の割合がどの学年も80%を上回る項目は「朝ごはんをしっかりと食べます」「元気にあいさつをします」「宿題をします」「学校に持っていくものを準備します」でした。どの学年も80%を下回る項目は「読書をします」「時間を決めて学習します」「早寝をします」でした。「自分の立てためあてを実行します」については3年を除く5つの学年で80%を下回っていました。

### ◎ 一日の活力の源がとれています、コミュニケーションの第一歩ができています

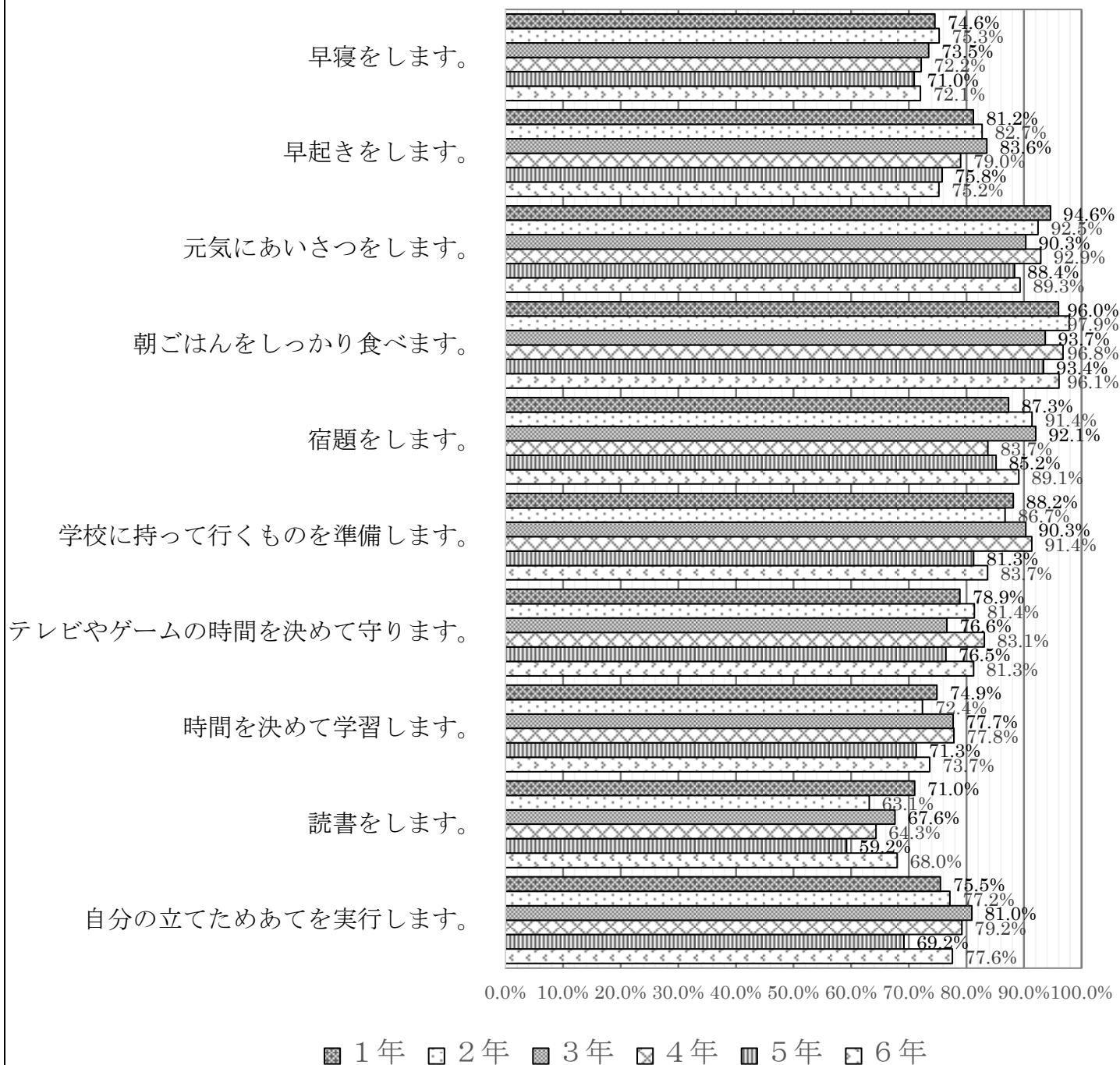
まず保護者の方に感謝したいことは、ほとんどの子どもが朝ごはんをしっかりと食べてきていることです。朝ごはんをしっかりと食べることは、体温を上昇させ、一日の活動意欲を高めることに繋がります。学校での生活や学習への意欲に結びつきます。これからも朝ごはんをしっかりと食べるように働きかけをお願いします。それから、あいさつはコミュニケーションの第一歩です。ご家族で互いに気持ちよくあいさつする習慣を続けていきたいものです。

### ◎ 学力が・・・心配です

一方、気がかりなことがあります。それは、読書への取組があまりできていないこと、学習習慣が十分身につけていないことなどです。本を読む習慣をつけることは、文章を読み取る力を高めることに繋がり、お子様の学習理解を助けます。家庭での学習が不十分であると、学校で学習したことが十分身に付きません。また、早寝の習慣がないと、学校や家庭などで学習したことが記憶としてあまり残りません(比較的眠りが浅いレム睡眠の時に学習した内容が記憶として残り

ます。レム睡眠は一日の睡眠の間繰り返し起こります。遅くまで起きているとレム睡眠の回数が少なくなり、学習したことが記憶としてあまり残りません。お子様の学力を高めるために、読書、家庭学習、早寝の取組を家庭と学校が一緒に取り組んでいきましょう。

## 生活がんばりカード学年別状況（7月）



### 3 10月6日からの取組

## 学力向上の取組・読書習慣の形成を図る取組

### ○校時の変更と自習・朝の学習の変更

7月に行った保護者アンケート、児童アンケート、職員の自己評価、生活がんばりカードの結果を職員で分析しました。その結果、子どもに読書習慣を身につけさせることや学力を向上させることが重要な課題として明らかになり、課題解決に学校全体で取り組む必要があるという認識に立ちました。

そして、職員で学校内において取り組む内容について話し合いました。その結果、10月6日(月)より掃除の後に毎日10分間読書タイムを設けることと朝の学習・朝学習の取組の内容を変更することにしました。朝の学習・朝学習では、毎週火曜日に音読暗唱ブック「ひまわり」等を使って暗唱を行います。また、計算タイムでは、学年で統一したプリントに取り組みます。視写タイムでは、原稿用紙に文章を写していきます。5、6年では、新聞の視写に取り組みます。

この他、1学期より算数科を本校の研究主題に取り上げ、「子どもが分かる、できる、楽しい」と実感できる学習指導の工夫に各学年の教師が話し合いながら取り組んでいます。また、家庭で生活がんばりカードの取組が充実するように働きかけていこうと話し合い、取り組んでいます。

### 自習・朝の学習の変更

月	火	水	木	金
朝自習	ひまわりタイム	朝の学習 (内容を学年で決定)	計算タイム	視写タイム

### 校時の変更 【月・火・水・金曜日】

時刻	
8:30～8:40	健康観察・朝の会
8:40～8:50	朝自習・朝の学習
8:50～9:35	1時間目
9:40～10:25	2時間目
10:25～10:40	15分休み
10:45～11:30	3時間目
11:35～12:20	4時間目
12:20～13:05	給食指導
13:05～13:50	昼休み
13:50～14:05	掃除
<b>14:05～14:15</b>	<b>読書タイム</b>
14:15～15:00	5校時
15:05～15:50	6校時

### 【木曜日】

時刻	
8:30～8:40	健康観察・朝の会
8:40～8:50	朝自習・朝の学習
8:50～9:35	1時間目
9:40～10:25	2時間目
10:25～10:40	15分休み
10:45～11:30	3時間目
11:35～12:20	4時間目
12:20～13:05	給食指導
13:05～13:50	昼休み
13:50～14:05	掃除
<b>14:05～14:15</b>	<b>読書タイム</b>
14:15～15:00	5校時
15:15～16:00	クラブ委員会

## ○生活科「図書館へ行こう」(2年)での取組

11月6日(木曜日)に、2年生が生活科「図書館へ行こう」の学習で八幡西図書館へ出かけました。図書館を見学し職員の方から施設や利用の仕方などについて説明を受けました。子どもたちはきれいで広い図書館の中を生き生きとした表情で興味深く見学しました。子どもたちは見学を終えて次のような感想を書きました。

### ～子どもの感想より～

- 見学は楽しかったです。こんどからいっぱい本を読みます。また、やはり西図書館にいきます。
- 本がいっぱいあったからびっくりしました。ぜんぶひみつがわかったからよかったです。
- 目がわるい人のために字を大きくしたり、工夫をしたりする図書館は初めてでした。本が好きになりました。
- 本をいっぱい読んで本を読む力をつけたいです。しょうらい、本屋さんで働きたいです。



八幡西図書館を見学し興味深く学習をする2年生の子どもたち

## ○読書の秋に関わる取組

11月は、学校では外部講師やボランティアの方によるブックトークや図書委員会が中心となって取り組んだ読書郵便、生活がんばりカードによる家庭での読書の取組、2年生の生活科学習「図書館へ行こう」など、読書に関わる行事等が実施されました。そして、毎日掃除後に10分間の読書に取り組んでいます。

このたび、PTAのご厚意で各学級に本を買いそろえていただくことになりました。とてもうれしいことです。読書に関わる環境が少しずつですが、着実に整えられてきています。

読書習慣が子どもたちに一層定着することを期待しています。

## ○学年ごとに実施したブックトーク

学年ごとにブックトークを実施しました。1、2年生はボランティアグループ「おはなしのもり」の方が、3、4年生は、おはなし会グループ「ひなたぼっこ」が、5、6年生は仲紀子先生がそれぞれの学年に応じてブックトークを実施してくださいました。ブックトークの間、どの学年の子どもたちも絵本や本の世界にいざなわれていました。ブックトークをしてくださった方からは、どの学年の子どもたちも話を聞く態度がとてもよかったという言葉が頂戴しました。うれしい言葉です。

1年生の中には、さっそく図書時間にブックトークで紹介された本を読む子どももいました。学級で紹介された本をそろえる計画を立てている学年もあります。今後、子どもたちの読書の幅



がきっと広がっていくことでしょう。



「おはなしのもり」の皆さん



ひなたぼっこ」の皆さん



仲 紀子先生

## ○友達に読書をすすめる「読書郵便」

11月10日～24日にかけて、図書委員会の子どもたちが本に関心をもってもらい、読書の幅が広がるように、全校で互いにおすすめの本を友達に紹介する「読書郵便」の取組を行いました。

一人一枚以上「読書郵便」のカードをかき、各階に設けられたポストに入れました。カードには、差出人、本を紹介したい人の名前、紹介したい本の題名、絵を入れるなど工夫したお薦めの言葉が書かれていました。そして、ポストに入れられたカードの配達は図書委員会の子どもたちの手によって行われました。

各学級の廊下には、学級の友達や同じ学年の友達、ほかの学年の友達に向けて出された読書郵便が、たくさん掲示されています。各階にポストが設けられ、届けられた読書郵便が読書タイムや図書の時間に進められた本を読んでいる子どもが何人もいました。



廊下に掲示された「読書郵便」のカード



おすすめの本を紹介している「読書郵便」のカード

## ○静寂が学校全体を包む読書タイム

10月6日より読書タイムを実施しています。1か月以上たって読書タイムがしっかり定着しました。この時間に廊下を歩くと、学級では、子どもが黙って読書に取り組む姿が見られます。そして、静寂が学校全体を包んでいます。心地よい時間です。



読書タイムで静かに本を読む子どもたち

この時間が活字に親しむ時間となつているとともに、5校時に落ち着いて取り組める準備時間にもなっています。ぜひ、一度学校に足を運んで読書タイムの様子をご覧になってください。



## ※ 詩のコンクールで「学校賞」をいただきました

12月13日に北九州市立文学館で、第5回「あなたにあいたくて生まれてきた詩」コンクールの表彰式がありました。本校からは1～6年まで多数の作品を応募しました。その結果、作品の内容や学校の取組等が評価され、「学校賞」をいただきました。記念の盾と副賞として図書カード、みずかみかずよ生誕80年記念に出版された詩画集「ふきのとう」と「宙（そら）のかげらたち- 詩人 宗 左近 展-、北九州市立文学館文庫「宗 左近」の3冊の本をいただきました。

図書カードは、読書ボランティアグループ「おはなしの森」の方に贈呈し、毎週金曜日の昼休みや読書タイムにかりん学級で行う読み聞かせの本を購入していただくように、お願いしました。ご報告申し上げます。



「学校賞」の盾（手前）やいただいた本等

## 4 「生活がんばりカード」の7月と12月の比較

生活がんばりカードを5月から毎月取り組んできました。7月（1学期末）と12月（2学期末）の家庭で取り組んでいる状況をグラフに表しました（次頁）。グラフは、取り組むことができた割合を表しています。

12月で90パーセント以上取り組めた項目は、「元気にあいさつをします」（91.2%）、「朝ごはんをしっかり食べます」（95.0%）でした。「宿題をします」（90.6%）でした。3ポイント以上改善が見られた項目は、「読書をします」の6.8ポイントでした。読書習慣が7月に比べ定着していることがうかがえます。

1月以降も家庭と学校が協力しながら、家庭での基本的な生活習慣のさらなる定着を目指します。

### 生活がんばりカードの7月と12月の比較

